

## 編集後記

2001年に初めて刊行されてから、11年目と新たな節目を迎えた『多元文化』には、23篇の投稿論文の中から今回、14篇が掲載されました。また教員の論文も1篇掲載されています。例年より投稿数は減少したのですが、採用数も少なくなり、かなり狭き門となりました。しかしながら、採用された論文は質も高く、レベルの高い論文集になったと喜んでいきます。

この紀要には『多元文化』の名に相応しく、今回も様々なテーマの論文が掲載されています。時代も場所も、分析方法や調査の仕方も分野が違うため、相違しています。しかし、こうした研究方法が相違する環境の中から、幅広い視野と優れた分析力を持つ若い優秀な若手研究者が育ち、やがて複合性を持つ文化や言語研究を主導していくことを確信しながら、このような得難い機会を共有できたことを喜んでいきます。

刊行に当たり、査読の際、有益かつ貴重なコメントをいただきました先生方には、この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、編集作業に協力して下さった院生の皆さん、および今回も表紙を制作してくださいました修了生の野畑実芳さんに心より感謝いたします。

伊藤信博